

令和7年度認定産業医研修・産業保健セミナー開催予定表

群馬産業保健総合支援センター

< 認定産業医研修 >

定員:40名

番号	開催日時	テーマ・内容	講師	単位	開催場所
D-30	1月14日(水) 14:00～16:00	<p>『産業保健における生成AIの活用』 近年注目を集めている「生成AI(人工知能)」は、産業保健の現場においても新たな可能性を切り開く技術として期待されています。しかし、「AIは難しそう」「自分には使いこなせないのでは」と感じている方も多いのではないか。 本研修会では、AIの利用が初めての方、あるいはAIについてほとんど知らない方(AI初学者)を対象に、生成AIとは何か、その基本的な仕組みをやさしく解説します。 専門的な知識は一切不要で、わかりやすい言葉でご説明しますので、安心してご参加いただけます。 また、実際の産業保健業務で生成AIをどのように活用できるのかを、健康相談支援、報告書の作成、従業員への情報提供、文献・資料の要約など、具体的な事例を交えて紹介します。これからの業務に役立つ実践的なヒントが満載です。生成AIの基礎から実務応用までを学ぶ最初の一歩として、ぜひご参加ください。 皆様のご来場を心よりお待ちしております。 ※本研修会は聴講形式で、パソコンの持参は不要です。 (上記文章もAIで作成しました。) ※11/5開催のセミナーと同内容となります。</p>	産業医学担当 内田満夫相談員	生涯 専門 2	群馬県 市町村会館 502研修室
D-31	1月16日(金) 14:00～16:00	<p>『職場巡視と巡視結果の検討』(実地研修) 労働衛生管理を行っていく上で職場の作業環境の状態や作業方法等を把握することは重要です。そのために職場巡視を行うことが必要となります。 本研修では、企業様のご協力により、実際に職場巡視を行い、巡視後、その結果について担当者を交え改善事項や対策等について検討したいと思います。 ※時間厳守でお願いいたします。 遅れた場合、巡視に参加できない場合もございます。 ※参加者名簿を受入れ先に提出します。 ※同業他社の方につきましては、参加をお断りする場合もございます。</p>	群馬産業保健 総合支援センター 鈴木淳副所長	生涯 実地 2	白十字株式会社 群馬第一工場
D-32	1月22日(木) 14:00～16:00	<p>『仕事と育児の両立のための支援 ～周産期メンタルヘルス、パパママ産後うつ、育児休業について～ 妊娠・出産は人生において大きなライフイベントです。妊娠・出産を経て職場復帰する労働者に対しては、産業医をはじめとする事業場内支援者による支援が重要となります。 男性の育児休業取得の促進がされる現在、男性の育児休業取得や男性が育児・家事に携わる機会が増えており、育児休業を取得した男性はおよそ30%です。しかし、取得後に職場で気まずいと感じた男性はおよそ40%、男性の産後うつの割合はおよそ1割となります。女性だけでなく、男性においても支援が必要となります、産前産後の男性を支援する保健医療の仕組みはほとんどないのが現状です。 本研修では、妊娠・出産におけるメンタルヘルスや育児休業制度等についての知識を事業場内での支援に役立てることを目的とします。</p>	保健指導担当 新井陽子相談員	生涯 専門 2	群馬県 市町村会館 501研修室
D-33	1月28日(水) 14:00～16:00	<p>『職場巡視と巡視結果の検討』(実地研修) 労働衛生管理を行っていく上で職場の作業環境の状態や作業方法等を把握することは重要です。そのために職場巡視を行うことが必要となります。 本研修では、企業様のご協力により、実際に職場巡視を行い、巡視後、その結果について担当者を交え改善事項や対策等について検討したいと思います。 ※時間厳守でお願いいたします。 遅れた場合、巡視に参加できない場合もございます。 ※参加者名簿を受入れ先に提出します。 ※同業他社の方につきましては、参加をお断りする場合もございます。</p>	群馬産業保健 総合支援センター 鈴木淳副所長	生涯 実地 2	株式会社ミツバ 新里工場

D-34	1月29日(木) 14:00～16:00	『メンタルヘルス対策』 職場におけるメンタルヘルス対策は、企業にとって重要な取組みとなっています。 本研修では、メンタルヘルス対策において必要な知識を学び、合わせて、メンタルヘルス対策や防止(予防)措置を講じ対応していくべきについて考えたいと思います。	カウンセリング担当 菊池智子相談員	生涯 専門 2	群馬県 市町村会館 501研修室
D-35	2月4日(水) 14:00～16:00	『メンタル不調者の復職判定をどう進めるか？ ～ガイドラインを踏まえた実務のエッセンス～』 厚生労働省のガイドライン「心の健康問題により休業した労働者の職場復帰支援の手引き」を踏まえながら、メンタル不調者の復職判定に産業医がどのようにかかわったら良いのか、具体例を交えながらお話しします。 ※会場をお間違えの無い様、ご注意ください。	産業医学・メンタルヘルス担当 大館太郎相談員	生涯 専門 2	群馬県公社 総合ビル 1F東研修室
D-36	2月12日(木) 14:00～16:00	『簡易測定機器の使い方』(実習) 作業環境管理を進める上で職場の状況把握をするため作業環境測定を実施することは重要です。 本研修では、実際に作業環境測定機器を使い、その使用方法や注意点について学びます。	株式会社群馬分析 センター 阿部一浩氏	生涯 実地 2	群馬県 市町村会館 501研修室
D-37	2月24日(火) 14:00～16:00	『ハラスメントについて考える』 職場におけるハラスメント対策は、企業にとって重要な取組みとなっています。 本研修では、ハラスメントについてどのように捉え(ハラスメントとは何か)、どのように対策や防止(予防)措置を講じ対応していくべきについて考えたいと思います。	カウンセリング担当 菊池智子相談員	生涯 専門 2	群馬県 市町村会館 501研修室
D-38	2月25日(水) 14:00～16:00	『転倒予防、腰痛予防の評価と対策』(実習) 近年、転倒による労働災害が増加しております。 定年延長や再雇用者の増加もあり転倒予防は仕事をおこなう上でも大変重要になってきております。 本研修では、職場の転倒予防に役立てる様に、転倒が起る要因についてお話しするとともに、腰痛予防に効果的な体操・筋力運動・ストレッチの体験をして頂きます。 ※体を動かしますので、動きやすい服装でお越し下さい。	太田医療技術専門学校 理学療法学科 専任教員 横山大輝相談員	生涯 実地 2	群馬県 市町村会館 502研修室
D-39	3月5日(木) 14:00～16:00	『産業保健と労働衛生関係法令』(更新) 産業保健活動の実務で生じた事例を元に、労働衛生関係法令等との関係を紐解いていきます。	群馬産業保健 総合支援センター 副所長 鈴木淳 産業保健専門職 泉理恵	生涯 更新 2	群馬県 市町村会館 501研修室

＜産業保健セミナー＞

番号	開催日時	テーマ・内容	講師	人数	開催場所
S-31	1月14日(水) 14:00～16:00	<p>『産業保健における生成AIの活用』</p> <p>近年注目を集めている「生成AI(人工知能)」は、産業保健の現場においても新たな可能性を切り開く技術として期待されています。しかし、「AIは難しそう」「自分には使いこなせないのでは」と感じている方も多いのではないでしょうか。</p> <p>本研修会では、AIの利用が初めての方、あるいはAIについてほとんど知らない方(AI初学者)を対象に、生成AIとは何か、その基本的な仕組みをやさしく解説します。</p> <p>専門的な知識は一切不要で、わかりやすい言葉でご説明しますので、安心してご参加いただけます。</p> <p>また、実際の産業保健業務で生成AIをどのように活用できるのかを、健康相談支援、報告書の作成、従業員への情報提供、文献・資料の要約など、具体的な事例を交えて紹介します。これからの業務に役立つ実践的なヒントが満載です。生成AIの基礎から実務応用までを学ぶ最初の一歩として、ぜひご参加ください。</p> <p>皆様のご来場を心よりお待ちしております。</p> <p>※本研修会は聴講形式で、パソコンの持参は不要です。 (上記文章もAIで作成しました。)</p> <p>※11/5開催のセミナーと同内容となります。</p>	産業医学担当 内田満夫相談員	10名	群馬県 市町村会館 502研修室
S-32	1月16日(金) 14:00～16:00	<p>『職場巡視と巡視結果の検討』(実地研修)</p> <p>労働衛生管理を行っていく上で職場の作業環境の状態や作業方法等を把握することは重要です。そのために職場巡視を行うことが必要となります。</p> <p>本研修では、企業様のご協力により、実際に職場巡視を行い、巡視後、その結果について担当者を交え改善事項や対策等について検討したいと思います。</p> <p>※時間厳守でお願いいたします。 遅れた場合、巡視に参加できない場合もございます。 ※参加者名簿を受入れ先に提出します。 ※<u>同業他社の方につきましては、参加をお断りする場合もございます。</u></p>	群馬産業保健 総合支援センター 鈴木淳副所長	5名	白十字株式会社 群馬第一工場
S-33	1月22日(木) 14:00～16:00	<p>『仕事と育児の両立のための支援 ～周産期メンタルヘルス、パパママ産後うつ、育児休業について～』</p> <p>妊娠・出産は人生において大きなライフイベントです。妊娠・出産を経て職場復帰する労働者に対しては、産業医をはじめとする事業場内支援者による支援が重要となります。</p> <p>男性の育児休業取得の促進がされる現在、男性の育児休業取得や男性が育児・家事に携わる機会が増えており、育児休業を取得した男性はおよそ30%です。しかし、取得後に職場で気まずいと感じた男性はおよそ40%、男性の産後うつの割合はおよそ1割となります。女性だけでなく、男性においても支援が必要となります、産前産後の男性を支援する保健医療の仕組みはほとんどないのが現状です。</p> <p>本研修では、妊娠・出産におけるメンタルヘルスや育児休業制度等についての知識を事業場内での支援に役立てることを目的とします。</p>	保健指導担当 新井陽子相談員	10名	群馬県 市町村会館 501研修室
S-34	1月28日(水) 14:00～16:00	<p>『職場巡視と巡視結果の検討』(実地研修)</p> <p>労働衛生管理を行っていく上で職場の作業環境の状態や作業方法等を把握することは重要です。そのために職場巡視を行うことが必要となります。</p> <p>本研修では、企業様のご協力により、実際に職場巡視を行い、巡視後、その結果について担当者を交え改善事項や対策等について検討したいと思います。</p> <p>※時間厳守でお願いいたします。 遅れた場合、巡視に参加できない場合もございます。 ※参加者名簿を受入れ先に提出します。 ※<u>同業他社の方につきましては、参加をお断りする場合もございます。</u></p>	群馬産業保健 総合支援センター 鈴木淳副所長	5名	株式会社ミツバ 新里工場

S-35	1月29日(木) 14:00～16:00	『メンタルヘルス対策』 職場におけるメンタルヘルス対策は、企業にとって重要な取組みとなっています。 本研修では、メンタルヘルス対策において必要な知識を学び、合わせて、メンタルヘルス対策や防止(予防)措置を講じ対応していくべきについて考えたいと思います。	カウンセリング担当 菊池智子相談員	10名	群馬県 市町村会館 501研修室
S-36	2月4日(水) 14:00～16:00	『メンタル不調者の復職判定をどう進めるか? ～ガイドラインを踏まえた実務のエッセンス～』 厚生労働省のガイドライン「心の健康問題により休業した労働者の職場復帰支援の手引き」を踏まえながら、メンタル不調者の復職判定に産業医がどのようにかかわったら良いのか、具体例を交えながらお話しします。 ※会場をお間違えの無い様、ご注意ください。	産業医学・メンタルヘルス担当 大館太郎相談員	10名	群馬県公社 総合ビル 1F東研修室
S-37	2月12日(木) 14:00～16:00	『簡易測定機器の使い方』(実習) 作業環境管理を進める上で職場の状況把握をするため作業環境測定を実施することは重要です。 本研修では、実際に作業環境測定機器を使い、その使用方法や注意点について学びます。	株式会社群馬分析センター 阿部一浩氏	10名	群馬県 市町村会館 501研修室
S-38	2月24日(火) 14:00～16:00	『ハラスメントについて考える』 職場におけるハラスメント対策は、企業にとって重要な取組みとなっています。 本研修では、ハラスメントについてどのように捉え(ハラスメントとは何か)、どのように対策や防止(予防)措置を講じ対応していくべきについて考えたいと思います。	カウンセリング担当 菊池智子相談員	10名	群馬県 市町村会館 501研修室
S-39	2月25日(水) 14:00～16:00	『転倒予防、腰痛予防の評価と対策』(実習) 近年、転倒による労働災害が増加しております。 定年延長や再雇用者の増加もあり転倒予防は仕事をおこなう上でも大変重要になってきております。 本研修では、職場の転倒予防に役立てる様に、転倒が起る要因についてお話しするとともに、腰痛予防に効果的な体操・筋力運動・ストレッチの体験をして頂きます。 ※体を動かしますので、動きやすい服装でお越し下さい。	太田医療技術専門学校 理学療法学科 専任教員 横山大輝相談員	10名	群馬県 市町村会館 502研修室
S-40	3月5日(木) 14:00～16:00	『産業保健と労働衛生関係法令』(更新) 産業保健活動の実務で生じた事例を元に、労働衛生関係法令等との関係を紐解いていきます。	群馬産業保健 総合支援センター 副所長 鈴木淳 ・ 産業保健専門職 泉理恵	10名	群馬県 市町村会館 501研修室

＜開催場所・駐車場のご案内＞

①群馬メディカルセンター:前橋市千代田町1-7-4(027-233-0026)

駐車場はありません。お近くの有料駐車場をご利用下さい。

②群馬県市町村会館:前橋市元総社町335-8

無料の駐車場があります。

＜申し込み方法＞

参加は無料です。

全ての研修にどの職種の方もご参加いただけます。

必ず事前のお申し込みをお願い致します。

お電話でのお申し込みは受け付けておりません。

【ホームページよりお申し込みの場合】

当センターホームページの「研修・セミナー」からお申し込み下さい。

【FAXにてお申し込みの場合】

「認定産業医研修・産業保健セミナー参加申込書」に必要事項をご記入の上お申し込み下さい。

申し込み受付後、2～3日で受付番号を記入し、返送致します。返送が無い場合にはご連絡下さい。

- ・申し込み受付後、2~3日で受付番号を記入し、返送致します。返送が無い場合にはご連絡下さい。
- ・定員に達した場合は、ご連絡致します。
- ・電話番号は、こちらからご連絡をする場合がありますので、必ず連絡が取れる電話番号のご記入をお願い致します。

↓太枠内のみを記入し、※印の欄は記入しないで下さい。

認定産業医研修・産業保健セミナー参加申込書

申込日: 年 月 日

※受付日: 年 月 日

必ず全項目のご記入をお願い致します。

(未記入にならない様にお願い致します)

該当しない項目は「無し」とご記入ください。

氏名	
ふりがな	
生年月日	西暦 年 月 日
性別	男 · 女
医籍登録番号	
勤務先名等	
勤務先住所	〒 一
電話番号	
FAX番号	
メールアドレス	
職種 (○をつけて下さい)	事業主・産業医・保健師・看護師・衛生管理者・労務管理担当者・労働者・その他()

開催日	テーマ	※受付番号
月 日		※
月 日		※
月 日		※
月 日		※
月 日		※